

# 第2次 横手市行財政改革アクションプラン

令和3年度取組結果

総務企画部経営企画課

■第2次行財政改革アクションプラン体系

改革項目	改革の視点	K P I	現状値 (R2年度)	目標値 (R7年度)	重点 項目	取組項目
1. 市民ニーズに対応した成果重視の行政運営の確立	(1) 政策マネジメントの視点	「横手市の取組全体」に対する市民満足度（市民アンケート）	63.6点	68.6点		①行政評価の効果的な活用
			(R2.7月)	(R8.7月)		②市民協働による政策形成の推進
	(2) 業務マネジメントの視点	1年間の時間外勤務時間数が360時間を超える職員数	60人	0人	○	①業務改革の実施
			(R1実績)	(R7実績)		②ICTの活用
2. 財源確保と効率的・効果的な財政運営の推進	(1) 財務マネジメントの視点	将来負担比率 ※	100%未満	100%未満	○	①事業の選択と集中の徹底
			(R1年度末 15.9%)	(R7年度末)		②自主財源の確保
	(2) 資産マネジメントの視点	公共施設の総延べ床面積  (FM計画の進捗状況)	59万㎡	56万㎡		①FM計画の推進
			(R1年度末)	(R7年度末)		②財産の有効活用
3. 戦略的・計画的な人材育成と能力開発の充実	(1) 人材マネジメントの視点	「市職員の資質向上」に対する市民満足度（市民アンケート）	60.2点	65.1点	○	①人材育成の充実
			(R2.7月)	(R8.7月)		②働き方改革の推進
	(2) 組織マネジメントの視点	職員数（消防・病院除く）	910人	854人		①定員適正化の推進
			(R2.4月)	(R8年4月)		②組織改革の推進

改革項目	<b>1. 市民ニーズに対応した成果重視の行政運営の確立</b>		
改革の視点	<b>(1)政策マネジメントの視点</b>	担当 部署	主 経営企画課
取組項目	<b>①行政評価の効果的な運用</b>		副 財政課

目指す姿	行政評価制度の活用や行政改革の推進などにより、PDCAサイクルに基づいた成果志向の施策や事業が計画、執行され、最少の経費で最大の効果を上げられる、市民満足度の高い行政運営が行われています。
------	--

取組の経過	<p>H27 行政評価システム構築(施策評価・実施計画事業評価)</p> <p>H28 新総合計画スタート・行政評価制度運用開始(継続中)</p> <p>H29 施策優先度評価運用(継続中)</p> <p>H30 業務に係る人件費も含めたフルコスト評価導入(継続中)</p>
-------	---

取組概要	<p>◎行政評価の継続実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施策評価、実施計画事業評価の実施(継続)</li> <li>・行政評価の結果に基づく事業及び業務の見直し(継続)</li> </ul> <p>○行政評価制度の見直し</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施策優先度評価の見直し</li> <li>・行政評価制度の見直し、新たな行政評価制度及びシステム構築</li> </ul> <p>○EBPMの推進(証拠に基づく政策立案)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種統計データの政策形成への活用</li> <li>・地域経済分析システム(RESAS)の操作及び活用研修の実施</li> </ul>
------	--

令和3年度 実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政評価(事業評価・施策評価・施策優先度評価)の実施及び予算への活用。</li> <li>・新財務会計システムの構築を見据えた行政評価システムの見直し →評価対象事業の抽出及び評価者の変更(R4年度から見直し実施)。</li> <li>・行政経営システム全体の課題整理 →優先緊急課題枠の整理、年間スケジュールの全体調整。</li> </ul>
---------------	--

改革項目	<b>1. 市民ニーズに対応した成果重視の行政運営の確立</b>		
改革の視点	<b>(1)政策マネジメントの視点</b>	担当 部署	主 経営企画課
取組項目	<b>②市民協働による政策形成の推進</b>		副 秘書広報課

目指す姿	行政評価制度の活用や行政改革の推進などにより、PDCAサイクルに基づいた成果志向の施策や事業が計画、執行され、最少の経費で最大の効果を上げられる、市民満足度の高い行政運営が行われています。
------	--

取組の経過	H26 まちづくりアンケート実施(継続中) H31 パブリックコメント実施要綱改訂
-------	--

取組概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎市民ニーズの的確な把握 <ul style="list-style-type: none"> <li>・まちづくりアンケートの継続実施</li> <li>・政策形成プロセスの情報公開の検討</li> </ul> </li> <li>○各種協議会・審議会の整理 <ul style="list-style-type: none"> <li>・附属機関に関する実態調査</li> <li>・附属機関の役割及び位置づけの整理</li> <li>・関係例規の整理</li> </ul> </li> </ul>
------	--

令和3年度 実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まちづくりアンケートの継続実施 →重要度と満足度の推移分析及び施策優先度評価への活用。</li> <li>・(政策形成プロセスの情報公開の検討について、)他自治体の事例研究等を行ったが、審議すべき案件の基準の見直しを先に実施した上で情報公開を検討すべきと思われ、引き続きその点も含めて検討を継続することとした。</li> </ul>
---------------	--

重点取組			No.	1-(2)-①
改革項目	1. 市民ニーズに対応した成果重視の行政運営の確立			
改革の視点	(2)業務マネジメントの視点	担当 部署	主	経営企画課
取組項目	①業務改革の実施		副	情報政策課 総務課

目指す姿	行政評価制度の活用や行政改革の推進などにより、PDCAサイクルに基づいた成果志向の施策や事業が計画、執行され、最少の経費で最大の効果を上げられる、市民満足度の高い行政運営が行われています。
------	--

取組の経過	H25 「横手市アウトソーシングに関する指針」策定 H30 「事務処理ミス防止対応方針」策定 H31 「横手市指定管理者制度に関する運用指針」改訂
-------	---

取組概要	<p>◎アウトソーシングの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指定管理者制度の活用推進、民営化の推進</li> <li>・個別業務のアウトソーシングの推進</li> <li>・アウトソーシングに関する指針改訂検討</li> </ul> <p>○書面規制・押印・対面規制の見直し</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・押印基準の整理</li> <li>・各種様式の見直し</li> </ul> <p>○業務改善の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事務処理ミス防止対策の徹底</li> </ul>
------	--

令和3年度 実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政手続に係る押印の廃止 →行政手続に係る全ての様式の洗い出し、押印廃止の検討及び実施。 (市民及び事業者から提出いただく書類10/1施行、その他R4/2/1施行)</li> <li>・指定管理者制度の更新手続完了(更新43施設、期間延長3施設)。</li> </ul>
---------------	---

改革項目	1. 市民ニーズに対応した成果重視の行政運営の確立		
改革の視点	(2)業務マネジメントの視点	担当 部署	主 情報政策課
取組項目	② ICTの活用推進		副 経営企画課

目指す姿	行政評価制度の活用や行政改革の推進などにより、PDCAサイクルに基づいた成果志向の施策や事業が計画、執行され、最少の経費で最大の効果を上げられる、市民満足度の高い行政運営が行われています。
------	--

取組の経過	<p>H28 秋田県セキュリティクラウドの構築・共同実施</p> <p>H29 マイナンバーカードによるコンビニ交付導入</p> <p>H30 RPAを導入し、固定資産税業務の土地新設、課税軽減業務を軽減</p> <p>H31 ウェブサイトから、各種暮らしの手続きに必要なものや場所を確認するチェックシートを作成できるサービスを導入</p> <p>R2 行政窓口におけるキャッシュレス決済の導入</p> <p>R3 公共施設予約システム更新 プッシュ型情報提供拡大 RPA適用業務拡大</p>
-------	--

取組概要	<p>◎ICTの活用による行政サービスの効率化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度以降実施するデジタル推進計画の策定</li> <li>・ウェブサイトからの施設利用申請の利便性向上</li> <li>・暮らしに役立つアプリでのプッシュ型情報提供の拡大</li> </ul> <p>○RPAの導入による業務の自動化・省力化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・AI-OCRを活用した手書き情報のデータ化</li> <li>・RPA適用業務の拡大</li> </ul>
------	--

令和3年度 実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ウェブサイトからの施設利用申請の利便性向上 公共施設予約システムの更新により、サイトをレスポンス化(スマホ対応) 使用料のオンライン決済(クレジットカード)対応。</li> <li>・暮らしに役立つアプリでのプッシュ型情報提供の拡大 市推奨アプリ「MINEBA」でよこて安全・安心メールの内容をプッシュで通知 「MINEBA」でキャンセルワークチンの予約通知(現在は終了)。</li> <li>・AI-OCRを活用した手書き情報のデータ化 学童保育(放課後児童クラブ)入所申込書(新規・継続)のデータ化を実施。</li> <li>・RPA適用業務の拡大 データ化した学童保育(放課後児童クラブ)入所申込書(新規・継続)の申込内容を 管理システムへRPAにより入力するシナリオ作成を実施。</li> </ul>
---------------	--

重点取組				No.	2-(1)-①
改革項目	<b>2. 財源確保と効率的・効果的な財政運営の推進</b>				
改革の視点	<b>(1)財務マネジメントの視点</b>	担当 部署	主 副	財政課	
取組項目	<b>①事業の選択と集中の徹底</b>			経営企画課	

目指す姿	限られた経営資源(ヒト(人材)・モノ(施設等)・カネ(財源))を効果的、有効的に活用する継続的に安定した行財政運営が図られています。
------	--

取組の経過	財政計画の見直し(継続中) H28 新地方公会計制度に係るシステム構築 H28 施策別枠配分による予算編成スタート H29 「横手市補助金制度に関する指針」改訂
-------	---

取組概要	◎事業の抜本的な見直し ・ビルド&スクラップの徹底による事務事業の選択と集中  ○予算編成手法の見直し ・新たな行政評価制度、施策優先度評価に基づく予算編成手法の確立  ○補助金の継続見直し ・『補助金等見直し基準』による総点検の実施
------	--

令和3年度 実施内容	・事業の抜本的な見直しについては、ビルド&スクラップをあらゆる機会に職員へ伝達し、事務事業の見直しを推進。  ・予算編成手法については、行政評価を踏まえた施策優先度評価結果に基づき、各施策に一般財源の傾斜配分を実施。  ・補助金の継続見直しについて、制度創設及び見直し時に、「継続」、「改善」、「縮小・廃止」と判断する根拠資料として、決算審査調書を活用する運用に改めた。これにより指針への適合性の確認を進めていく。
---------------	---

改革項目	<b>2. 財源確保と効率的・効果的な財政運営の推進</b>		
改革の視点	<b>(1)財務マネジメントの視点</b>	担当 部署	主 財政課
取組項目	<b>②自主財源の確保</b>		副 収納課 経営企画課

目指す姿	限られた経営資源(ヒト(人材)・モノ(施設等)・カネ(財源))を効果的、有効的に活用する継続的に安定した行財政運営が図られています。
------	--

取組の経過	H29 使用料適正化計画の策定 H31 公共施設使用料の見直し実施(条例改正) H31 横手市債権管理推進委員会の設置 H31 債権管理基本方針の策定
-------	--

取組概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎歳入増加策の検討 <ul style="list-style-type: none"> <li>・全庁的な新たな自主財源の検討と情報共有</li> </ul> </li> <li>○債権管理の徹底 <ul style="list-style-type: none"> <li>・横手市債権管理推進委員会による全庁的な債権管理</li> <li>・統一マニュアルに基づいた債権回収の徹底</li> </ul> </li> <li>○受益者負担の見直し <ul style="list-style-type: none"> <li>・使用料見直しによる影響や効果の検証</li> <li>・免除・減額制度の見直し</li> <li>・使用料の見直しの継続的な実施</li> </ul> </li> </ul>
------	--

令和3年度 実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歳入増加策については、グループウェアを活用し、歳入確保事例を全庁で共有可能とした。また、都市公園施設や市製造ごみ袋への広告掲載による歳入予算確保につなげた。</li> <li>・債権管理については、横手市債権管理推進委員会で各課の債権管理目標を決定し、庁内運用を定め、統一的で全庁的な取組を推進した。また、回収見込みのない案件を機動的に放棄し、債権管理コストの縮減を図るため条例を改正した。</li> </ul>
---------------	--



改革項目	<b>2. 財源確保と効率的・効果的な財政運営の推進</b>			
改革の視点	<b>(2)資産マネジメントの視点</b>	担当 部署	主 副	財産経営課 財政課
取組項目	<b>①FM計画の推進</b>			

目指す姿	限られた経営資源(ヒト(人材)・モノ(施設等)・カネ(財源))を効果的、有効的に活用する継続的に安定した行財政運営が図られています。
------	--

取組の経過	H28 「横手市財産経営推進計画(FM計画)」策定 H29 「横手市財産経営推進計画(FM計画)」改訂 R2 「横手市財産経営推進計画(FM計画)」改訂 R2 「横手市個別施設計画」の策定 R3 「横手市財産経営推進計画(FM計画)」改訂
-------	---

取組概要	◎横手市財産経営推進計画(FM計画)の推進 ◎個別施設計画の推進 ◎老朽化した公共施設の計画的な解体 ○FM計画のローリング ○施設カルテの更新 ○固定資産台帳の更新と活用 ○長寿命化のための施設の大規模改修工事、建替え実施
------	--

令和3年度 実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「横手市財産経営推進計画(FM計画)」を全部改訂</li> <li>・FM計画全部改訂及び「維持」施設の方針確定のため、公共施設・インフラ施設合同部会を開催</li> <li>・「維持」施設の今後を考える市民ワークショップを4地域で開催</li> <li>・個別施設計画推進のため、FM小会議を開催</li> <li>・老朽化した公共施設を計画的に解体(旧十文字庁舎、幸福会館、睦合保育所、大鳥公園プール、雄物川町老人憩いの家、十文字真角会館)</li> <li>・旧十文字第二小学校の利活用のための大規模改修工事实施設計画委託契約を締結</li> </ul>
---------------	--

改革項目	2. 財源確保と効率的・効果的な財政運営の推進		
改革の視点	(2)資産マネジメントの視点	担当 部署	主 財産経営課
取組項目	②財産の有効活用		副 財政課

目指す姿	限られた経営資源(ヒト(人材)・モノ(施設等)・カネ(財源))を効果的、有効的に活用する継続的に安定した行財政運営が図られています。
------	--

取組の経過	<p>H28 公共施設敷地の借地解消方針決定</p> <p>H30 庁内サウンディング調査実施(継続中)</p> <p>R2 地域・民間事業者向けサウンディング型市場調査実施</p> <p>R3 あきた公民連携地域プラットフォームへの参加、サウンディング型市場調査実施</p>
-------	--

取組概要	<p>◎未利用地及び未利用建物の利活用の推進</p> <p>○市場性を意識した売却方法の検討と実施</p> <p>○資産運用(売却・貸付)の推進</p>
------	--

令和3年度 実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・旧増田分署、旧福地公民館を建物付きで売却したほか、市有地や法定外公共用地を売却</li> <li>・「紀尾井町戦略研究所」が開催するインターネットオークションに参加し、消防・救急車両及び除雪車両等を売却</li> <li>・公民連携事業の導入促進に資することを目的に設立された「あきた公民連携地域プラットフォーム」へ参加</li> <li>・旧山内中学校、旧植田小学校、旧睦合小学校のサウンディング型市場調査を実施し、旧山内中学校の事業提案を得た。</li> </ul>
---------------	---

重点取組				No.	3-(1)-①
改革項目	<b>3. 戦略的・計画的な人材育成と能力開発の充実</b>				
改革の視点	(1)人材マネジメントの視点	担当 部署	主	人事課	
取組項目	①人材育成の充実		副		

目指す姿	職員一人ひとりが、市民(お客様)の立場で考え、柔軟な発想や創意工夫、実践力向上を図り、市民ニーズに対応しています。
------	---

取組の経過	H22～ 昇任昇格試験の実施と制度の見直し(継続中) H28～ 全職員を対象とした内部研修の実施と外部研修への派遣(継続中) H28～ 人事評価の実施と制度の見直し(継続中) H29～ 早稲田大学マニフェスト研究所人材マネジメント部会への参加(継続中)
-------	---

取組概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎職員に求められる基本的な資質の向上と能力の取得を図るため研修の実施(継続)</li> <li>○昇任昇格試験の実施と制度の見直し(継続)</li> <li>○人事評価の実施と制度の見直し(継続)</li> <li>○早稲田大学マニフェスト研究所人材マネジメント部会への参加(継続中)</li> <li>○業務棚卸・日報を活用した各職場におけるOJT活動の推進</li> </ul>
------	--

令和3年度 実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の資質・能力向上のため研修を実施 →内部研修に延べ703名、外部研修に延べ145名の参加があった。</li> <li>・人事評価制度について評価基準の見直しを実施</li> <li>・早稲田大学マニフェスト研究所人材マネジメント部会(通常部会3名、管理職部会3名)を派遣。人材や組織の在り方について検討を継続している。</li> </ul>
---------------	--

改革項目	<b>3. 戦略的・計画的な人材育成と能力開発の充実</b>		
改革の視点	<b>(1)人材マネジメントの視点</b>	担当 部署	主 人事課
取組項目	<b>②働き方改革の推進</b>		副

目指す姿	職員一人ひとりが、市民(お客様)の立場で考え、柔軟な発想や創意工夫、実践力向上を図り、市民ニーズに対応しています。
------	---

取組の経過	H18～ ノー残業デーの取組(継続中) H29～ ママ・ドゥ・カフェ(育児休暇取得中職員との懇談会)の開催
-------	--

取組概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ワーク・ライフ・バランスの実現</li> <li>○多様なワークスタイルができる職場環境の整備</li> <li>○時間外勤務時間の縮減</li> </ul>
------	---

令和3年度 実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎週水曜・金曜日に実施している「ノー残業デー」について、7月を取組強化月間として位置づけ、庁内掲示板や館内放送により職員への周知を図った。</li> <li>・職員の多様な働き方を実現するため、時差出勤を試行的に実施するとともに、テレワーク実施のための検討を行った。</li> </ul>
---------------	--

改革項目	<b>3. 戦略的・計画的な人材育成と能力開発の充実</b>		
改革の視点	<b>(2)組織マネジメントの視点</b>	担当 部署	主 人事課
取組項目	<b>①定員適正化の推進</b>	副	

目指す姿	職員一人ひとりが、市民(お客様)の立場で考え、柔軟な発想や創意工夫、実践力向上を図り、市民ニーズに対応しています。
------	---

取組の経過	H26 「第2次定員適正化計画」の策定 H27～ 「第2次定員適正化計画」の推進 H28～ 非常勤職員の事務内容および配置実態の調査 H29～ 非常勤職員の適正配置の検討
-------	--

取組概要	◎第3次計画に基づく定員適正化の推進(事務事業の見直し、アウトソーシングの検討、計画的な職員採用、再任用職員の活用など) ○定年退職年齢引上げへの対応 ○会計年度任用職員の適正配置
------	--

令和3年度 実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第3次定員適正化計画に基づき、計画的に職員採用を行いながら、適正な職員数の確保に努めた。</li> <li>・部局長、所属長からのヒアリング内容を考慮し、再任用職員を含めた適正な人事配置に努めながら職員数の減少に対応した。</li> </ul>
---------------	--

改革項目	3. 戦略的・計画的な人材育成と能力開発の充実		
改革の視点	(2)組織マネジメントの視点	担当 部署	主 経営企画課
取組項目	②組織改革の推進		副 人事課

目指す姿	職員一人ひとりが、市民(お客様)の立場で考え、柔軟な発想や創意工夫、実践力向上を図り、市民ニーズに対応しています。
------	---

取組の経過	組織機構の見直し(継続中) H28 職員満足度調査実施(継続中)
-------	-------------------------------------

取組概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎組織機構再編の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・継続的な組織機構再編の実施</li> <li>・将来を見据えた組織機構のあり方の検討</li> <li>・業務体制の見直し(アウトソーシング・オンライン手続き等)</li> </ul> </li> <li>○職場環境の改善 <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員満足度調査の実施(継続)</li> <li>・働きやすい職場環境の整備</li> </ul> </li> </ul>
------	--

令和3年度 実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・組織に関する部局長及び所属長のヒアリングの実施</li> <li>・職員満足度調査の実施</li> </ul>
---------------	---